

例会報告

第2463回例会報告議事録

日時 29年2月7日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

国歌斉唱 ロータリーソング「奉仕の理想」

ビジター：なし

ゲスト：米山奨学生 グエン・ダン・ズイさん

S.A.A.：高島会員

会長挨拶

鈴木会長



JCの新年会に招かれました。2回目の訪問でした。感動的な2時間でした。それは、若いということがひとつあります。もうひとつは卒業がある、ということです。若きJCたちはその日に向けて献身して、人のために働いて、卒業してさまざまなOBが集い、それぞれの方々がJCにいることを誇りに思っています。

改めて、人と人が交わる中で人は成長できるという真実を見た気がします。我々ロータリーには卒業はないんだけど、毎年毎年が卒業という意識をもって

やればまた違って来るのかなと思います。

卒業と同時に身にまとったものを脱ぎ捨てるという話もありますが、脱ぎ捨てるというよりも木が年輪を重ねていくような形を期待しています。

人が交わるということで、私の中に暖かい、とても幸せな時間があります。

私は今、1日に2回、朝と夕方、ワンコの散歩に行きます。両方とも捨て犬でした。捨てられた犬に対する愛情を感じてくれたらと思い、私は子ども達や近所の人達に意図的に犬の生い立ちを話すようにしています。

私たちの幼稚園の横には、けやき社会センターという施設があり、知的障害がある方達がパンを焼いたり、しいたけを栽培したり、公園を掃除したりしています。その中に渡辺さんという40歳くらいの方がいて、私が犬の散歩をしていると必ず自転車を降りて、しゃがんで、しかも手袋を脱いでワンコを触ります。彼の態度がすばらしいと思います。もう一人22、3歳くらいのお姉さんがいて、彼女も犬が好きで、必ず来て、本当にやさしい言葉をかけてくれます。

散歩をする度に湖北台あたりで仲間がいっぱい増えてきて、ますます楽しい幸せな幼稚園生活を送っています。

植崎操さんが生きていらっしゃったら、とても喜びそうな話をします。彼は明治大学で、高倉健さんがとっても好きで尊敬していて、息子さんに健さんという名前をつけました。

高倉健さんが亡くなる前にこんな言葉を綴っておられます。「愛するということは、その人と自分の人生をいとおしく思い、大切にすること」非常に短い文章なんだけど、我々が関わる全ての人達、すべての生き物、植物も含めて、それぞれの命をいとおしく思って、大切にすることができたらどんなに素晴らしい世の中になるんだろうと思います。今、とても排他的な風潮が世界中に吹きすさんでいますが、高倉健さんの話の中にこんな心についての言葉があったようです。

椅子の寄付の件ですが、先日J.C.の新年会でたまたま市長が隣に座っていて話をしました。椅子も嬉しいんだけど、できたら水の館の屋上に双眼鏡を付けたら喜ばれるんじゃないかとおっしゃっていました。ただ、あそこから双眼鏡で見ると、満天の湯のお風呂が見えてしまうのではないかとということで電話して確認したのですが、見えないとのことでした。また、予算的にも少し高いので理事会で話したいと思っています。

先週お休みしたので週報を拝見しました。新しく入られた倉持会員と関根会員の生い立ちや、最も影響を受けたであろう方々との思い出が綴られています。私はこういう話を聞くのが大好きで、ということで今があるのか、人が人となる為に人の影響を受けながら成長していつている姿を知るのには私にとって嬉しい時間でした。どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

グエン・ダン・ズイさんへ米山奨学金を授与





グエン・ダン・ズイさんより

先週、電車で2時間位乗って、茂原東ロータリークラブの例会に参加させていただいて、卓話をしました。卓話とは別にベトナムについてのビデオを7分位見ていただきました。こちらで一回卓話をしましたので、自信を持ってできました。

先々週、修士論文を出しました。大学院に入って今年で2年になります。

試験や発表があり今週はとても忙しかったです。今年の4月で日本に来てから丸4年になります。日本に来たばかりの頃はわからないことがたくさんあったのですが、皆さんのおかげで日本についての知識がどんどん広がってきました。大学院卒業後、卒業した日本語学校で就職することになっていたのですが、昨年4月から茨城に朝日介護専門学校が開校されたので、そこで就職することになっています。

新年会の時に依田さんとお話ししたのですが、我孫子クラブでもう一回卓話をさせていただきたいと思っています。前は自分のことについて卓話をしたのですが、今度はベトナムについてお話ししたいと思います。以上でございます。ありがとうございました。

湯下会員へロータリーソングのCDと歌詞を授与

鈴木会長



親睦委員会報告

依田会員（代理）



村越会員が商工会の研修会に行っておりますので代行させていただきます。報告はございません。

出席報告

高島会員（代理）



20名出席（全員で27名） 出席率74.07%

欠席者が7名。

葬儀の為:鎌田会員

業務の為:伊東会員、瀧日会員、村越会員

社会奉仕委員会報告

服部委員長



先週の土曜日に財団の補助金のセミナーが千葉のホテルで行われ、出席して参りました。セミナーに出席しないクラブは補助金が受けられないのですが、いくつかのクラブは出席がありませんでした。補助金のチーフは元ガバナーの宇佐見さんなのですが、補助金申請手続の話もあるけれども、それ以外に財団の話もあるので、補助金申請をしなくても出席してほしかったとおっしゃっていました。

先週は鈴木会長がインフルエンザで、その前は私がインフルエンザで、二人でインフルエンザ友の会で、お互い同じA型でした。私の場合は39度の熱が出て、何年か振りに辛い思いをしたのですが、皆さんのご支援とは関係なく（笑）おかげさまで回復しました。今日は気合いを入れて濃いシャツを着てきて、小池さんから「おしゃれですね」と言われたのですが、言葉を返せば普段はおしゃれでない、ということになります。（笑）

財団からの補助金は上限30万円です。水の館のベンチから双眼鏡という話になっていますが、60万円であれば半額補助が受けられ、社会奉仕の予算が30万円なので、市長さんの期待にギリギリ応えられない内容ではないと思います。（次ページ続く）

財団の補助金をもらう為には申請書にもっともらしい理由を書かないといけません。双眼鏡を据え付けて市民の皆さんにきれいな風景をみていただきたい、という理由では多分通らないのではないかと思いますので、子ども達が自然に親しみ、我孫子の象徴である野鳥についての知識を深めてもらうとか、もっともらしい理由を書かないといけないと思います。

3月いっぱいまでに申請書を出して、4月に審査があり、その結果に寄って補助金が受けられるというような段取りになっています。

この後、理事会で話して、来週は市長さんがおいでになるので、ご意向を確認してから申請書を書きたいと思っています。

プログラム委員会報告

依田委員長



来週2月14日(火)は星野市長がいらっしゃいますので、ぜひ全員参加でよろしく願います。ぜひ会員見込みの方、ゲストの方、奥様もお連れいただければと思います。

お弁当を準備する関係がありますので、欠席の方、またはゲストの方等お連れいただける方は事務局の方までご連絡ください。

2月28日の卓話は高島会員、3月7日の卓話はグエン君にお願いしています。ぜひご出席いただけますようお願い致します。

幹事報告

木村幹事



- ・2月21日(火)の通常例会は休会になりますが、夜にファイヤーサイド ミーティングを予定しております。詳細はファックスでご連絡いたします。
- ・2月23日(木)の合同例会及びIMはクレストホテル柏にて15:30登録受付、16:00点鐘です。
- ・アラモアナRCの行きの飛行機の時間が変わりました。22時発のJALを取っていたのですが、せっかくビジネスで行くのにフルフラットにならないシートだったので、ファーストクラスのような個室になるビジネスの便に変更してもらいました。同日の19時15分発になります。行きだけ時間の修正をお願い致します。
- ・私事になりますが、来週の月曜日に腰の手術をしまして、退院する日にちが確定していないので今月一杯例会をお休みさせていただきます。私の不在の時は村越次期幹事によりしく願います。

イニシエーション・スピーチ

湯下会員



湯下正博と申します。大阪万博の年、昭和45年11月6日に生まれました。何故か祖父の代から上に「正」が使われていて、祖父は正二、父親は正雄、私は正博と付けられました。

私、小学生の頃に走るのが速かったので中学校の陸上部の先生に体重測定の際に声をかけられまして「是非陸上部に入ってくれ。3年生の時の全国大会が北海道で行われるから、ただで北海道に行かれるぞ」と言われ、陸上部に入部しました。

その先生が熱心でございまして、「午後には走れなくなるから、おまえはプールに入るな」と、プールに入る事無く3年間過ごしました。体育の時間もみんながサッカーをやっている横で端っこで砲丸投げの練習などをやっていました。そんなこんなで熱心な指導をいただきまして、千葉県の中学生の記録を作りまして、おかげさまで全国で1位になることができました。

高校は陸上の名門の成田高校に進学しました。成田高校のOBは数多くオリンピック選手になっています。先輩では増田明美さん、後輩ではハンマー投げの室伏広治さん、棒高跳びの澤野大地さんなどです。

私は高校2年生の時に足の怪我をし、小さい頃から親から「おまえは神主になるんだぞ」を言われて育てられましたので、その後は資格を取る為に国学院大学の文学科神道学科で勉強しました。

大学4年間の間に、実習で明治神宮、奈良の柏原神宮、伊勢神宮に行きました。

神主になるための一番厳しい実習は、夜中に明治神宮の本殿の前の石畳の上に正座をして、大祓(おおばらい)言葉を30回読むというものでした。大祓言葉という祝詞(のりと)は1回読むのに5分くらいかかります。ですからその祝詞を30回読むには石畳の上で2時間くらい正座を

することになります。朝起きたら冷たい水を浴びて身曾岐、潔斎をして、そんなことを4日間繰り返します。

なんとか無事卒業して、最初の2年は松戸神社の方に奉職しました。その間、現在の嫁と知り合い、結婚したら神社の仕事を覚えてもらう為にも家にすぐ入ってくれということで、松戸神社を退職して、柴崎神社で禰宜(ねぎ)として就職しました。

神主になりまして間もなく25年になります。親父が亡くなって現在は柴崎神社ほか15社の宮司を仰せつかって、神明に奉仕しているところでございます。

学生時代のアルバイト以外は神社の仕事しかしたことがございませんので、社会勉強の為に、いろいろな業種の方々のお話を伺えるよい機会だと思っております。今後ともどうぞよろしく願いたいします。

閉会の言葉

鈴木会長

異業種が集まるということはとっても素敵な世界だと思いますので、これからどうぞ楽しみながら互いに成長していけたらと思っています。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
鈴木会長	インフル完治!!	1,000円
佐藤会員	天気は良いが寒風強し。	1,000円
藤本会員	グエンさん、来月の卓話を楽しみにしています。 木村さん、お大事になさってください。	1,000円
当日計		3,000円
今期累計		241,000円

今週の表紙「湖北小学校」我孫子市中里95番地

明治7年(1874年)開校の130年以上の歴史がある小学校です。昭和49年に創立100周年を迎えました。湖北小学校は西原遺跡がある場所でもあります。1985~1998年(昭和60~平成10年)までに行われた発掘調査では、古墳時代から奈良・平安時代の集落跡が中心に確認され、土師器や須恵器等の土器が多く出土しました。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。